

～ KALA活動の報告とこれから ～

おはようございます。

5月18日(日)は、これまでに感謝のハイキングでした。天気にも恵まれ、良きハイキング日となりました。参加された方、これまで植樹に育樹に頑張って下さった皆さま、12年間、本当に有難うございました！

これからも森のハイキングや手入れ等で防潮堤内へお車で入るご希望団体(個人)の方、いらっしゃいましたら、事務局へお申し出ください。

様子はブログに掲載させて頂きました。 <http://joumon.hamazo.tv/>

ネットワーク～KALAプロジェクト 乾杯！そして未来へ

2011年の東北大震災を機に浜松でも東海東南海地震が危惧され始めました。翌年2012年8月に教育会館にてグリーンサミットを開催、遠州灘に木を植え、津波対策を呼びかけました。

2013年6月～海岸近くへ植樹を始めました。11月に南の星小校庭に宮脇式植樹、砂丘小、砂丘寮、御本町自治会、次第に輪が広がり始まりました。2014年～2015年は老人施設砂丘寮さん南の防砂林に土を入れ、様々な団体さんの力で森づくりを致しました。いよいよ海岸に防潮堤が着工され、2015年11月～造られた防潮堤に植樹開始致しました。

「ネットワーク～KALAプロジェクト」との名称で始まった活動は、それから10年が経過致しました。

これまで参加された方々は60団体にも及びます。本日は、活動を始めて12年の最後の日。これから森を見て歩きます。



本日参加された団体様は、ワンダーライフさん、ボーイスカウト浜松15団さん、浜松ホトニクスさん、縄文楽校さんです。



総勢 40 名の皆さまで、これまで植樹をして大きく育った皆さまの森を見ながら歩きます。



赤土だけの防潮堤が、こんな緑に覆われる景色となりました。タブの木の赤色の新芽が美しいですね。



当時、みんなで集い植樹をした光景が思い出されます。

森が成長して来た様子を看板は見て来た事でしょう、時の流れて来た感じが感じられます。

みんなの森をこの様に見て歩ける様にと、昨年秋からほぼ毎日整備に通ってくれたリーダーの信行・S さんのお陰で今日、こうして歩くことができます。

有難うございました。





インド料理店を営むクマールさんの看板もありました。クマールさんは、2016年のこの時から次はインドへ植樹に行きたいと思われていたそうです。

今日参加の浜松ホトニクスさんと、小笠原マル昇さんとの協力しながらの森の看板もありました。



みんなの森はどれも逞しく、これからも大きく成長して行く様子を見せてくれました。地元の各浜松いわた信用金庫さんも良く植えた森の手入れに足を運んでくれていたことを思い出します。



ボーイスカウト15団さんの看板です。看板の足はどうしても腐りますが、本体はしっかりと残ってくれていて有難いですね。



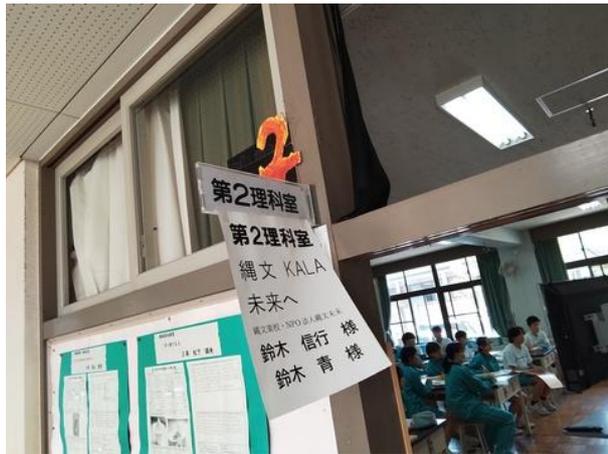
一時間近く歩いたでしょうか。これでハイキングは終了です。防潮堤階段にてみんなで記念写真です。



皆さま、本当に今日はお天気に恵まれ、良き日にお集まりくださいました！ これまでの日々に、これからの日々に乾杯！

3日後の5月21日、元東部中学校社会貢献部の生徒さんを引率され毎回植樹に、育樹に励んで下さった現富塚中学校の藤原先生より、今年も依頼がありKALAプロジェクトの事をお話させて頂く機会を頂きました。

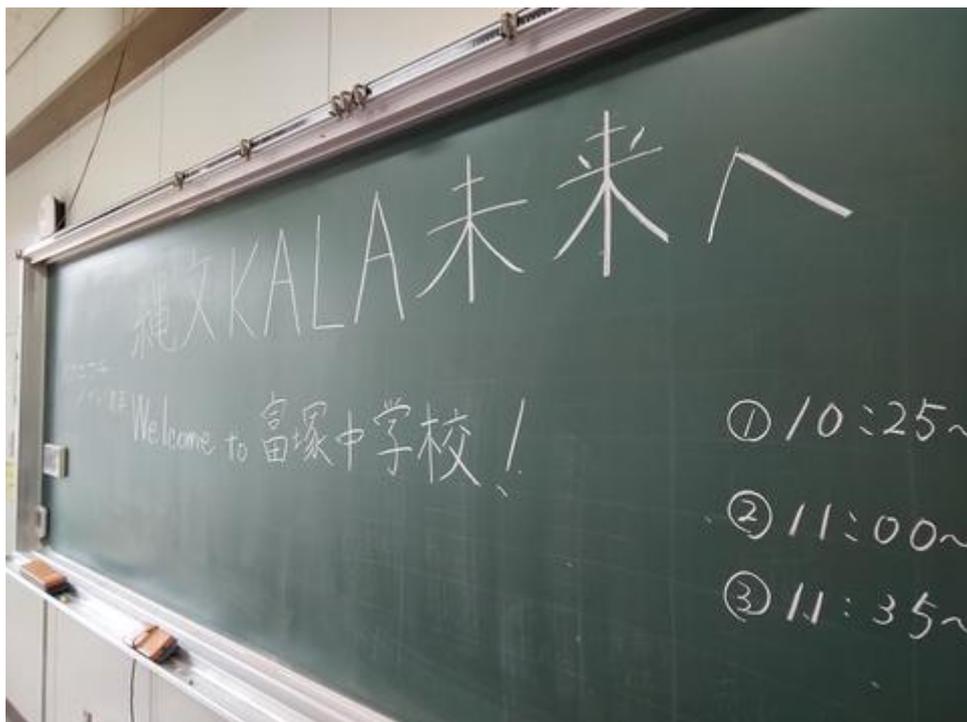




テーマは 「 縄文 KALA 未来へ 」

今回も、最初制作したビデオを流させて頂きました。 いつ見ても感動するビデオです。

防災の心構え、木を植える大切さ、森の力、世界の森の歴史など話しをさせて頂き、あらためて KALA の未来への役割を感じました！



これ〜KALA も宜しくお願い致します♥

以上